

## 私を変えた先生との出会い

私が良い方向へと変わることが出来たのは、高校1年の担任の先生との出会いがきっかけでした。

当時の私は、まともに勉強をせず、いつも小テストに不合格でした。また、看護師という将来の夢を持ってはいたものの、それに向けて努力をしようとも思えず、学校も楽しめず休みがちでした。同じクラスに友だちがいて、友だちと話すのは楽しかったのですが、その友だちのことを信頼することはできませんでした。そんな何事も頑張ろうとせず、逃げてばかりの私でしたが、担任のA先生は、いつもいつも熱くぶつかってきてくれました。

初めの頃は、小テストが合格できるまで毎日放課後に残して、容儀面もとても厳しく、学校を休めば家にまで来るA先生がうっとうしくて苦手でした。しかし、そんな毎日が続くうちに、私は気付いたらA先生に自分の気持ち・悩みを何でも打ち明けられるようになっていました。それは、どんなに私がA先生を拒否し続けても、どんな態度をとっても厳しく、また時には優しく私に寄り添ってくれた為だと思います。

また、放課後に学校に残されるのが嫌だからという気持ちから、家でも勉強をするようになりました。そして、A先生の熱いご指導を受けて「自分もA先生のような人になりたい！」と思うようになり、いつしか夢が看護師から教師へと変わっていました。教師になりたいという夢を見つけてからは、「どうすればなれるのか？」と模索するようになり、教師になるには勉学を頑張ることから始めなければならないと考え、毎日、学校へも行くようになりました。そのおかげで私は高校3年では皆勤賞を貰い、自分の将来の夢を叶えられる大学へと進学できることになりました。

もしA先生と出会うことができずにいたら、私は高校を退学していたと思います。また、何となく「看護師になりたい」と夢ばかりを見ていたと思います。高校1年という早い段階でA先生と出会えて良かったです。

A先生は産休の為に、私が2年の時には学校から離れてしまいましたが、そんな時でもいつも私たちフロンティア科の母として見守ってくれていました。その為、私は3年になるまでずっと頑張りが続けたのだと思います。

岩原 葵穂  
(大学生)